

# 学校・家庭・地域 で育てる



岡崎商業高等学校長  
杉本 直記 氏

## 教育随想



# 月報 岡崎の教育

平成26年9月1日

# 9月号

発行・編集  
岡崎市教育委員会

### 今月の紙面

教育随想 .....	1
岡崎商業高等学校長 杉本 直記氏	
この人に聞く .....	2
獣医師 宇野 哲安氏	
羅針盤 .....	2
算数・数学科指導員 佐橋 康仁	
ふれあい .....	3
大樹寺小 加藤 良彦	
特集 .....	4
岡崎市のライオンズクラブ、 ロータリークラブの活動	
お知らせ .....	6
フォト・ヒストリー .....	8
愛知県中学校水泳選手権大会 (昭和25年8月13日)	
この本を .....	8

過日、地域行事の乙川（菅生川）の美化活動がありました。朝七時に町内の公園に集合し地域の方々と一緒に、一時間ほど除草作業をして汗を流しました。

本校からは、一六〇名のボランティア生徒とPTAが参加し学校裏の河川敷を綺麗にしました。

解散時に、年配男性から「先生、こういう若者たちを見ると、うれしい、安心した」と話しかけられました。

本校では、このようなボランティア活動を生徒会部で一年を通して計画しています。地域で企画された国道一号线でのゴミ拾いや、東日本被災地の活動に参加するなど、生徒たちはその企画案内を見て、自主的に参加申込みをします。

参加生徒の多くは、参加前と後で心に変化があると言います。地域の大人たちが、黙々と作業する姿を見て、「何故なんだろう」と考え、今まで自分のことしか考えない「してもらおう」ことばかりの自分が、他者のことを考え「してあげる」ことの喜びに気づいたりします。作業終了時には、

川のせせらぎや風と空気を心地よいものと感じたと言います。

学校教育では、意図的教育活動を通していろいろな体験活動を通して生徒の成長を促します。一方、家庭教育の役割は、「躰」教育が大切です。子供は無意識のうちに身近な人の影響を受けて育ちます。では、具体的に「躰」教育とは何をすれば良いのでしょうか。

知多郡武豊町出身の日本の覚者である森信三先生が提唱された「しつけの三原則」を紹介します。

- ①「朝、必ず親に挨拶をする子にすること」
- ②「親に呼ばれたら必ず、「ハイ」とハッキリ返事のできる子にすること」
- ③「履物を脱いだら、必ずそろえ、席を立つたら必ずイス

を入れる子にすること」です。この三つができれば、他のことはおのずとできるようになると述べておられます。

「躰」は説教では身に付きません。親が手本を示すことが大切です。これをやると決めたら毎日続けてみることで、家での雰囲気も変わります。ではないでしょうか。

子供の成長において、自らを律しつつ、他人と協調し思いやる心や感動する心など豊かな人間性と逞しく主体的に生きる力を育んでいくには、学校・家庭・地域が十分に連携し、バランス良く教育に当たることが重要であると思います。

(すぎもと なおき)







## 「あふひ」大切なもの に出会う

大樹寺小 加藤 良彦

松平（徳川）家の菩提寺である大樹寺の寺領に起源をもつ本校の環境や歴史の中で、子供たちは、家康公や大樹寺に自然に親しみを感じている。しかし、その存在が当たり前すぎて価値を見逃していたり、深く考えることがないままに過ごしていたりする子供も少なくない。

A子もその一人であった。学校や学区のよさを話し合う場では、自らその価値の吟味を十分に行わないまま、「宝物であるから大切にしたい」と発言し、その理由を問われると、困って口をつぐむ姿が見られた。

私は、徳川家の葵の紋のモチーフとなったフタバアオイを教材として出会わせた。その中で、A子が自ら価値判断できるようになってほしいと願った。現在、フタバアオイは、環境の変化から、限られた場所では

自生できない。縁あって「葵の森」の再生に向け、活動していらっしやる吉田さんから直接株分けしていただいた。A子はもちろん、どの子も大切に育て、増やしていくことを約束した。

しかしながら、いざ世話をすると、学年全体で引き受けたために、切実感や自分ごととしての意識も低く、鉢に植えられたフタバアオイは、一つ、また一つと枯れてしまった。私は子供たちに自分ごととしてのこの枯れた姿を実感させたいと考え、案の定、皆が啞然としていた。子供たちが大切にしたいと口にしたのは、吉田さんの思いに共感したからである。私は、その素直で純粋な気持ちを受け止めつつも、「大切」という言葉の重さを感じ取らせたいと考え、

「何が足りなかったのだろう。」と、皆に問いかけた。多くの子が自身に関わり方が不十分であったと後悔を述べた。A子に目を向けると、A子は、落ち着かない雰囲気、何かを伝えたい様子であった。私はすかさずA子を指名した。

「残っているフタバアオイを同じようにしないためにも、フタバアオイのことをよく知っているおばあちゃんに聞いてみようと思います。」と、皆の意見から一歩踏み込んで自

らの考えを伝える姿があった。A子にその理由を問い返すと、

「何にも知らない」と吉田さんのように好きにもなれないし、好きにならなくちゃ本当に大切とは言えないと思うからです。」

と、A子は答えた。A子の中で、「大切」と価値判断するためには、きちんとその事柄を知ることが必要であると理解できたと、私は感じ取った。

この春、A子らによって名付けられた「葵の畑」には、ハート型の小さな二枚の葉が、群生した。葵は、古来「あふひ」と呼ばれ「ひ」とは「大切なもの」を指す。私は、日々の教育活動の中で、「大切なもの」に出会う機会をつくり、子供たちが自分とのつながりを考えながら、自ら価値付けできるように教師として努めていきたい。



や「数図ブロック」など、それぞれの道具を持ち「○○のいくつ分」と自分の虫の長さを、並べた道具の数で表した。「何個分か分かれれば、同じ長さか分かる」と子供がつぶやいた。そこで、

B先生は「みんなの虫の長さは」と問い掛ける。子供たちが、「ほくは、お金七個分です」「私は、ブロック七個分です」と次々に発表した。「同じ長さの虫はいますか、わけも教えてください」と発問すると「ほくは、おはじき七個分です、Cは、お金七個分だから同じです」という答えが返ってきた。B先生は、「おはじきとお金七個分で同じ長さかな」と全体に問い返す。「同じ道具ではないから長さは違う」と子供たち。「どちらも数図ブロック八個のときはどう」、子供たちの「同じ長さ」という声。どちらの場合も、黒板で実際に並べて比べてみた。

「同じ長さの虫探して大切なことは何ですか」とB先生は問い掛けて、「並べた道具が同じで、数も同じ」という子供の言葉を引き出した。

子供たちは、操作活動を通して調べたことを、表現したり、説明したりするなかで、任意単位を使って長さを表すよさを学び取ることができた。

同じ長さの虫を見付けられた満足感が、子供たちの表情から伝わってきた。



▲ 「小学校球技大会」：岡崎南ロータリークラブ

岡崎市には、「葵三天イベント」をはじめとした、全市の子供たちがかわるさまざまな活動の場がある。これらの活動の場は、長きにわたり現職研修委員会の各部、各学校の創意工夫や努力によって、企画・運営されてきた。その一方で「奉仕クラブ」による教育活動への支援も続けられてきた。

「奉仕クラブ」とは、奉仕を通して地域社会全体の繁栄と活性化を願って活動する団体のことである。岡崎市では「ライオンズクラブ」（岡崎・南・葵・竜城・中央・額田・さくら）と、「ロータリークラブ」（岡崎・南・東・城南）が、下記にあるような教育活動への支援に取り組んでいる。これらの教育支援の中で、最も古い活動は、昭和三十八年から始められた「小学校特別支援学級社会見学会」である。今年度で五十回を数える。毎回三〇人以上の児童が社会見学を通して幅広い知識を得ると共に、仲間との交流を深めてきた。また、「いのちの教育アクションプラン」助成や「教育文化賞」創設のように、岡崎の教育の方向に合わせて進んでいるものもある。

こうした「奉仕クラブ」の支援が、岡崎の子供たちの活躍するさまざまな場で行われているのである。

「奉仕クラブ」による教育支援活動（平成25年度）

- ・「小学校特別支援学級社会見学会」  
（岡崎ライオンズクラブ）※昭和38年度より
- ・「教育文化賞」  
（竜城ライオンズクラブ）※昭和48年度より
- ・「岡崎のハーモニー」  
（葵ライオンズクラブ）※昭和48年度より
- ・「中学校市長杯・小学校各大会」  
（南ロータリークラブ）※昭和49年度より
- ・「造形おかざきつ子展」  
（葵ライオンズクラブ）※昭和50年度より
- ・「小中学生すもう選手権大会」  
（中央ライオンズクラブ）※昭和55年度より
- ・「中学生のためのクラシックコンサート」  
（竜城ライオンズクラブ）※昭和59年度より
- ・「国研セミナー」  
（南ロータリークラブ）※昭和60年度より
- ・「中学生の主張コンクール」  
（葵ライオンズクラブ）※昭和61年度より
- ・「小中学校書き初め展」  
（葵ライオンズクラブ）※昭和61年度より
- ・「読書感想文・感想画コンクール」  
（南ライオンズクラブ）※平成8年度より
- ・「薬物乱用防止教育講演会」  
（全ライオンズクラブ）※平成14年度より
- ・「学校保健大会」  
（岡崎・城南ロータリークラブ）※平成15年度より
- ・「おもしろ理科実験教室」  
（城南ロータリークラブ）※平成15年度より
- ・「子どもと親の集い交流会」  
（岡崎ライオンズクラブ）※平成17年度より
- ・「小学校特別支援学級児童絵画」  
（岡崎ライオンズクラブ）※平成18年度より
- ・「不登校児童生徒チャレンジディケイション」  
（岡崎ロータリークラブ）平成20年度より
- ・「ハートピア岡崎」  
（葵ライオンズクラブ）※平成21年度より
- ・「小中学生英語スピーチコンテスト」  
（葵ライオンズクラブ）※平成22年度より
- ・「理科作品展」  
（葵ライオンズクラブ）※平成22年度より
- ・「環境教育賞」  
（城南ロータリークラブ）※平成23年度より
- ・「サイエンス賞」  
（城南ロータリークラブ）※平成24年度より

# 各学校の教育活動への支援



葵中ではフタバアオイを育成し、京都の上賀茂神社に届けています。僕たちが育てたフタバアオイは、神社の葵祭で実際に使われています。  
(杉坂 皇綺)

▲「二葉葵里親制度」(葵中学校)  
: 葵ライオンズクラブ



私たちは、学区を流れる乙川の水質調査をしています。この乙川は、今とてもきれいです。これからもきれいな乙川の水を守っていきたいです。  
(神尾 歩香)

▲乙川水質調査(形埜小学校)  
: 岡崎東ロータリークラブ



▲おもしろ理科実験教室(六ツ美中部小学校)  
: 岡崎城南ロータリークラブ  
※毎年、市内小学校一校にて開催



▲薬物乱用防止教室(新香山中学校)  
: 岡崎さくらライオンズクラブ  
※要請に応じて全ライオンズクラブにて実施

「奉仕クラブ」の教育活動支援は、各小中学校の特色ある教育活動に対する助成だけではなく、実際に各校に赴いて行う教育活動や、各校の教育活動を支える備品の寄附など、多岐に渡っている。教育支援活動は、児童生徒に幅広い知識や体験をもたらすことにつながっている。

# 市全体の教育活動への支援



▲教育文化賞  
: 岡崎竜城ライオンズクラブ



▲不登校児童生徒チャレンジデイキャンプ  
: 岡崎ロータリークラブ



▲小学校特別支援学級社会見学会  
: 岡崎ライオンズクラブ



▲小中学生すもう選手権大会  
: 岡崎中央ライオンズクラブ



▲岡崎のハーモニー  
: 葵ライオンズクラブ



▲読書感想文・感想画コンクール  
: 岡崎南ライオンズクラブ



● 教育最新情報

○ 授業力・教師力アップセミナー【基礎編】

◆ 国語・書写 (7/30)

武田玲香教諭(宮崎小)による、硬筆と毛筆の関連指導の実技研修と、愛知教育大学教授丹藤博文先生による、物語文の教材研究法の講義を行った。日常の書写力を高めるための、毛筆指導を生かした硬筆指導のあり方や、物語文の語り手の役割を具体的に学ぶことができた。二学期からの指導に役立てたい。



◆ 保健体育 (7/31)

学習指導要領におけるボール運動の取り扱いについて研修し、運動の系統性について理解を深めることができた。実技講習では、様々なボール操作の方法や、ボールを持たないプレーヤーの動きを高める方法を学ぶことができ、参加者からは、「二学期からの授業で早速やってみたい」という声が聞かれた。



◆ 家庭科 (7/31)

子供が意欲的に取り組むための作品作りの基礎的な技能について二部構成で研修を行った。リバーシブルのリユックサックと三根五葉汁について、簡単できれいに、そして手際よく実習するための技を取り上げた。参加者からは「子供のつまずくところや指導のポイントがわかった」という声を聞くことができた。二学期からの授業に生かしてもう一度期待したい。



● 表彰

◆ 第21回愛知県中学校カヌー大会

- 男女総合優勝 新香山中
- 女子総合優勝 新香山中
- 男子総合二位 新香山中
- 男子カヤック一人乗り 優勝 新香山中三年 中根僚彦

男子カヤック二人乗り

- 優勝 新香山中
- 中根僚彦 寄神昂太
- 男子カヤック四人乗り 優勝 新香山中
- 中根僚彦 寄神昂太
- 山本大斗 桑畑快斗
- 女子カヤック一人乗り 優勝 新香山中三年 大藏麻笑
- 女子カヤック二人乗り 優勝 新香山中
- 大藏麻笑 水越美晴
- 新香山中 鈴木紗羅 城戸千夏
- 新香山中 鈴木紗羅 城戸千夏
- 女子カヤック四人乗り 優勝 新香山中
- 大藏麻笑 水越美晴
- 勝上夢可 澤田優花
- 新香山中 鈴木紗羅 長坂佳奈
- 西村紅音 城戸千夏
- 男子カナディアン一人乗り 二位 新香山中三年 恩田遙希
- 男子カナディアン二人乗り 三位 新香山中三年 芝下淳史
- 優勝 新香山中
- 恩田遙希 芝下淳史
- 新香山中 筒治歩希 中村尚平
- 三位 新香山中

◆ 第60回全日本中学校通信陸上競技大会愛知県大会

- 男子八〇〇m 優勝 常磐中三年 宇野佑亮
- 男子一五〇〇m 三位 美川中三年 藤田研太
- 男子三〇〇〇m 二位 六ツ美中三年 森 俊輔
- 男子砲丸投げ 三位 美川中三年 中村達郎

女子四×一〇〇m R

- 二位 六ツ美北中
- 安井 萌 深町優依
- 沖田梨珠 山本里菜
- 女子一〇〇m 優勝 六ツ美北中三年 山本里菜
- 女子八〇〇m 優勝 矢作中二年 細井衿菜
- 二位 常磐中三年 宇野佑紀

◆ 第11回愛知レディース陸上競技大会

- 女子一五〇〇m 優勝 竜海中三年 鈴木純菜
- ◆ 第8回愛知県小学生相撲選手権大会 優勝 本宿小二年 安達清美

◆ 第8回愛知県女子剣道段別選手権大会

- 中学二段の部 優勝 矢作中三年 室屋悠望香
- 二位 矢作中三年 平山ひなた
- 三位 糸井中三年 高井田真彩

◆ 第31回NHK杯全国中学校放送コンテスト愛知県大会

- 朗読部門 最優秀賞 六ツ美北中三年 吉島華恵
- 入選 六ツ美北中三年 中村真子
- アナウンス部門 入選 北中三年 盛下歆理
- ラジオ番組部門 最優秀賞 北中メディア部
- 優良賞 六ツ美北中文芸部
- テレビ番組部門 優秀賞 北中メディア部
- 入選 新香山中

第67回岡崎市中学校市長杯総合体育大会 西三河中学校選手権大会岡崎・幸田支所予選会結果

Table with 4 columns: 種目, 性, 優勝, 第2位, 第3位. Lists winners for various sports like 陸上競技, バスケットボール, etc.

第67回岡崎市中学校市長杯総合体育大会の最終結果

Table with 6 columns: 男子総合, 1位, 2位, 3位, 4位, 5位, 6位. Shows overall rankings for boys and girls.

個人競技 (1位のみ)

Table with 5 columns: 種目, 男子, 学校, 女子, 学校. Lists individual winners and their schools.

水泳競技

Table with 4 columns: 種目, 男子 (氏名, 学校, 記録), 女子 (氏名, 学校, 記録). Lists swimming results.

記録欄の「新」は、新記録の意味

柔道

Table with 4 columns: 性, 階級・部門, 氏名, 学校. Lists judo results by gender and weight class.

陸上競技

Table with 5 columns: 性, 種目, 氏名, 学校, 記録. Lists track and field results.

記録欄の「新」は、新記録の意味

新体操

Table with 4 columns: 種目, 個人総合, 女子, 学校. Lists rhythmic gymnastics results.

平成26年度岡崎市小学校体育大会

Table with 4 columns: 種目, 性, 優勝, 第2位, 第3位. Lists elementary school sports winners.

Table with 4 columns: 種目, 性, 優勝, 第2位, 第3位. Lists elementary school sports winners (continued).

水泳競技 (個人・1位のみ)

【北ブロック】井田小プール

Table with 4 columns: 種目, 男子 (氏名, 学校, 記録), 女子 (氏名, 学校, 記録). Lists swimming results for the North Block.

【南ブロック】三島小プール

Table with 4 columns: 種目, 男子 (氏名, 学校, 記録), 女子 (氏名, 学校, 記録). Lists swimming results for the South Block.

記録欄の「新」は、新記録の意味

・カ  
ツ  
ト  
竜  
南  
中  
中  
根  
勅  
子

# 愛知県中学校水泳選手権大会

## (昭和25年8月13日)

写真提供：葵中学校

葵中五十メートルプールは昭和二十五年に完成した。写真は同年に開催された愛知県民水泳大会・愛知県中学校水泳選手権大会開会式の様子である。会場を埋め尽くす観客と整列する選手・役員の姿から大会の熱気が伝わってくる。この大会の二週間後には慶應義塾大学水泳部の合宿練習も行われ、翌年にはオリンピック選手を迎えてプール完成祝賀会を開催している。

写真には木造校舎も見られる。今では藤棚や豊かな緑に囲まれ、当時と様相は一変しているが、市内大会や西三大会の会場として幾多の選手が活躍し、数々の記録が生み出されている。このプールは、岡崎水泳の聖地として、これからも多くの選手の活躍の場となっていくだろう。



紫蘇の実ができると、毎年祖母が塩漬けにしていた。食卓に紫蘇の実漬けが並ぶと、もう夏も終わる。今年、校庭の端に自生する紫蘇を見つけた。子供たちと一緒に実を摘んで、懐かしい初秋の味を漬けてみよう。



# シ オ ス ア

素敵な教育活動が、昭和の時代から継続し、大切にされている。市全体、各学校で「つなぐ」「関わる」等を重点に置き、取り組まれている。これは、まさしくESDそのものである。先人の努力、長い積み重ねがあつて、今の岡崎の教育がある。子供の成長を願い、ますます教育に専心していきたい。

幼い頃の生き物との触れ合いが、宇野さんを獣医師の道へと導いた。子供の頃の環境や経験が与える影響が大きいことを改めて感じる。今、目の前にいる子供たちにも、きつと将来実を結ぶことになる種が、いくつもまかれていくことだろう。果たして自分は、どんな種をまくことができているだろうか。

暑い日差しの中、子供たちの元気な声がある。夏休みが明け、一学期が始まった。残暑厳しい中でも一生涯懸命に活動する子供たちを見ると、がんばろうという気持ちになる。

夏の疲れを少しずつ抜きながら、子供とともに充実した二学期にしていきたい。



\*明日 佐倉 淳一  
角川書店 ¥1,600

### 心に残った一文

「私は悪くない。孝夫さんも悪くない。翔太も悪くない。発達障害も悪くない。悪いとしたらやり方だ。やり方は変えればいい」

私は、これまで、子育てに悩む保護者と児童生徒の指導方法に苦しむ教員の声を聞いてきた。

発達障害の専門書は、敷居が高い。本書は小説ではあるが、最新の知見を網羅した自閉症スペクトラム児への対応の指南書である。家庭でのかわり方や学校での指導方法、就労先で整えるべき職場環境が具体的に書かれている。学校教育も家庭の子育てでもやり方を少し変えるだけで大きな効果がある。明日は変えられるのである。

\*生きるぼくら 原田 マハ ¥1,600  
徳間書店  
\*かすていら さだ まさし ¥552  
小学館文庫  
\*県庁おもてなし課 有川 浩 ¥705  
角川文庫  
愛宕小 柴田 昌一